



多くの県民のみなさまに、栃木県の農業・農村に対する理解と関心を一層深めていただくことを目的に、「とちぎ発 食と農」を創刊いたしました。県内の食や農に関する情報を広く提供していきます。



平成29年7月22～23日、JAグループ栃木主催の「第18回パワフルアグリフェア」において、「食と農の広場とちぎアグリプラザ」のコーナーを設置し、食と農に関する理解促進のための様々なPR活動を行いました。

特に、バランスの良い食事を学ぶ「食育釣りゲーム」は、子どもたちに大人気で、終日、多くの参加者で賑わいました。

また、「とちぎアグリプラザ」の利用案内や貸出可能な食育教材の展示、さらには、「食」に関するアンケート調査等を行い、たくさんの来場者に食と農の理解を深めていただきました。

目次

- 2 ・とちぎの食と農について知識を深めませんか？—「つなごう！食と農実践講座」受講者募集中！
・農業の6次産業化を目指すあなたに—平成29年度「とちぎ6次産業化実践塾」開催！
- 3 ・平成28年度の就農相談件数が過去最多となりました!!
・平成29年度栃木県青年農業者海外派遣研修を実施します
- 4 ・平成29年度（第26回）ふるさととちぎ農業・農村児童画コンクールの募集
・平成29年度（第24回）美しいとちぎのむら写真コンテストの募集



・とちぎの食と農について知識を深めませんか？－「つなごう！食と農実践講座」受講者募集中！
 ・農業の6次産業化を目指すあなたに－平成29年度「とちぎ6次産業化実践塾」開催！



とちぎの食と農について知識を深めませんか？ 「つなごう！食と農実践講座」受講者募集中！

(公財)栃木県農業振興公社では、「消費者と生産者の相互理解」をコンセプトに、今年度も食と農に関する講座「つなごう！食と農実践講座」を開催します。

生産者からの講話や視察、試食等を通じて、県産農産物への理解を深める「大人のための知る・見る・味わう！」講座は、とちぎアグリプラザを中心とする「宇都宮会場コース」と、とちぎ花センターを中心とする「とちぎ会場コース」を設置。各コースとも9月から12月に全4回シリーズで開催します。

また、食材のプロを講師に迎え、親子で料理等を楽しみながら食材について学ぶ「親子で楽しむ食と農」講座も昨年度に引き続き開催。より幅広い年齢層にとちぎの農産物の魅力を伝えます。

講座に参加して、とちぎのおいしさを再発見してみましょう。



「大人のための知る・見る・味わう！」
講座の様子



H29年度案内チラシ



「親子で楽しむ食と農」講座の様子

講座の詳細につきましては、「とちぎアグリプラザ」のホームページでご案内しております。



農業の6次産業化を目指すあなたに 平成29年度「とちぎ6次産業化実践塾」開催！



(公財)栃木県農業振興公社では、農業の6次産業化を担う人材を育成するとともに、受講者相互のネットワークづくりを目的とした講座制研修、「とちぎ6次産業化実践塾」を開催します。

9月から2月までに月1回ずつ全6回シリーズで、商品開発や販路開拓、パッケージデザインなど6次産業化に必要な知識を幅広く学ぶことができます。

また、栃木県内の6次産業化先進事業者から直接加工等について学ぶインターンシップにも参加できます。受講対象は、概ね50歳までの方で、6次産業化に取り組んでいる又は6次産業化を目指す農業者となります。受講料は無料ですので、興味をお持ちの方は、是非ご参加ください。



実践塾の様子



インターンシップの様子

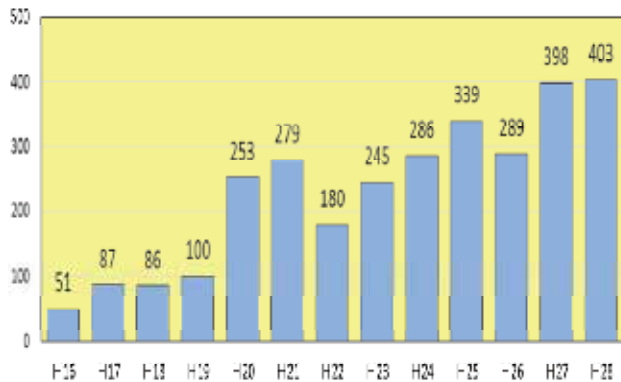
「とちぎ6次産業化実践塾」の詳細につきましては、「公益財団法人栃木県農業振興公社」のホームページをご覧ください。

- ・平成28年度の就農相談件数が過去最多となりました!!
- ・平成29年度栃木県青年農業者海外派遣研修を実施します

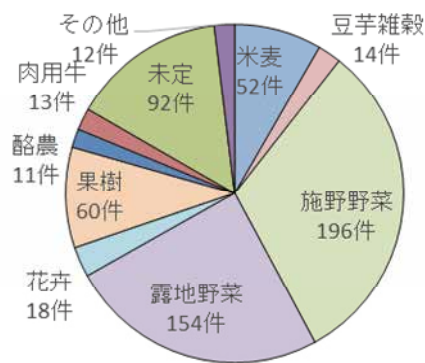


平成28年度の就農相談件数が過去最多となりました!!

(公財) 栃木県農業振興公社の新規就農相談センターにおける平成28年度の就農相談件数が403件を数えました。平成20年度以降、相談件数は年々増加傾向となっています。相談内容では、本格的な農業を目指し、野菜(施設・露地)を志向する方が多くみられました。中でも平成27年度から取り組み始めた「とちぎでいちごを始めようプロジェクト」の効果もあり、施設野菜志向の37%が「いちご」を希望していました。今後も県内外で就農相談会等を積極的に行い、就農希望者のスムーズな就農を支援していく予定です。



就農相談件数の推移



相談者の志向作物



都内での就農相談会



アグリプラザでの就農相談会

現在のところ、とちぎアグリプラザでの就農相談会を9月24日(日)、11月26日(日)、2月4日(日)に、新規参入フォーラムを8月22日(火)に予定しています。

その他、就農に関するイベントの開催は、日程が確定し次第、公社ホームページ<http://www.tochigi-agri.or.jp/>でお知らせしますので、ご確認ください。

平成29年度栃木県青年農業者海外派遣研修を実施します

今年度も栃木県青年農業者海外派遣研修を実施します。今年度は県産農産物の輸出状況を調査することをメインテーマに、2コースに分かれて実施します。

	派遣期間	派遣先
Iコース	平成29年11月24日から11月29日(6日間)	マレーシア、インドネシア
IIコース	平成30年1月20日から1月25日(6日間)	マレーシア、シンガポール



- ・平成29年度 (第26回) ふるさととちぎ農業・農村児童画コンクールの募集
- ・平成29年度 (第24回) 美しいとちぎのむら写真コンテストの募集

平成 29 年度 (第 26 回) ふるさととちぎ農業・農村児童画コンクールの募集

活力ある農業の姿や農村の情景に親しみ、これらを描くことによって農業・農村のすばらしさを知るとともに、優秀作品を展示して広く県民の方々に農業・農村の理解と関心を深めていただくために開催します。

1. 応募資格 県内の小学校で学ぶ児童
2. 募集テーマ 私が描く農業・農村
作業の風景、農家の人々の暮らし、市場や農産物直売所情景、体験農業のようすなど
3. 作品の規格 B3の画用紙(1～4年生はB4でも可)
4. 応募方法 小学校でとりまとめ、9月8日までに市町の農政担当課に送付してください。
5. 表彰 低学年(1～2年生)、中学年(3～4年生)、高学年(5～6年生)の区分毎に、最優秀賞(栃木県知事賞)各1点、優秀賞(栃木県教育長賞・栃木県農政部長賞)各2点、優良賞(公益財団法人栃木県農業振興公社理事長賞)各12点
6. 入賞作品の展示 10月28～29日に開催される「とちぎ“食と農”ふれあいフェア2017会場(栃木県庁15Fロビー)」で展示するほか、平成30年2月17～23日まで栃木県庁15Fロビーで再展示します。
また、最優秀賞・優秀賞作品は、とちぎアグリプラザ3階ロビーで平成30年10月まで常設展示します。

28年度最優秀賞作品



那須塩原市立関谷小5年 和田 一輝さん
「元気な牛」



大田原市立佐良土小3年
生田目桜瑚さん
「おいしいアスパラガス」



茂木町立中川小2年
糸井 かさ音さん
「たのしかったね、いもほり」

平成 29 年度 (第 24 回) 美しいとちぎのむら写真コンテストの募集

農村地域における農業生産活動の姿や美しい農村の四季折々の風景などを、将来を担う中高生に撮影いただき、広く農業・農村への理解と関心を深める契機とします。

1. 応募資格 県内の中学校・高校に在学する生徒
2. 募集テーマ 躍動する農業・農村の姿を撮ってみよう
部門1 農業に生き生きと携わる人々の姿
部門2 農地、水、農村環境を守る活動
3. 応募規格 四つ切り又はA4版カラーもしくは白黒プリント
(デジタル合成処理は不可)
4. 応募上の注意 作品は県内でフィルムカメラ、デジタルカメラで撮影した未発表の写真
応募点数は1人あたり5点以内
5. 応募方法 応募写真の裏に応募票を貼付し、11月30日までに(公財)栃木県農業振興公社に送付ください。
6. 表彰 最優秀賞 各部門 1点(栃木県知事賞)
優秀賞 各部門 2点(栃木県農政部長賞)
入選 各部門 10点以内
7. 入賞作品の展示 入賞作品は公社ホームページで紹介いたします。また、平成30年2月17～23日に栃木県庁15階展望ロビーで展示するほか、最優秀賞・優秀賞作品は、とちぎアグリプラザ3階ロビーで平成31年2月まで常設展示します。

28年度最優秀賞作品



小山北桜高等学校2年 柴山 汐里さん
「田植え風景」



鹿沼商工高等学校1年
大嶋 真暢さん
「和やかに生き物観察」

とちぎ発 食と農 創刊号

発行日 平成29年8月10日 TEL 028 (648) 9515 FAX 028 (648) 9517
編集・発行 公益財団法人栃木県農業振興公社 URL : http://www.tochigi-agri.or.jp
所在地 〒320-0047 宇都宮市一の沢2-2-13 Eメール : info@tochigi-agri.or.jp

